

令和6年度青森県防災会議原子力部会 議事概要

1 日時

令和7年1月15日（水）13:30～13:55

2 場所

アートホテル青森 3F 陸奥

3 出席者

別添名簿のとおり

4 事務局

竹ヶ原危機管理局参事、神原子力安全対策課長ほか

5 議題

青森県地域防災計画（原子力災害対策編）修正案について

6 概要

議題について、事務局から修正案を説明し、委員及び専門委員から了承をいただいた。意見は以下のとおり。

（畑中稔朗専門委員）

新旧対照表の67ページに記載の指定避難所の環境改善について確認したい。修正案に記載の内容について、複合災害時に、具体的にどのように取り組んでいくのか。

市町村に予算の負担が発生するか等、市町村に配慮したスケジュールや制度設計を示してほしい。

（事務局）

今後、防災危機管理課においても、地震・津波災害対策編の修正を予定しており、具体の取組を検討していくことになるかと思う。詳細については、わかり次第、情報提供する。

（雑賀専門委員）

新旧対照表の25ページに記載の実践的通信訓練の実施について、主語がないので、整理をしたほうがよい。

（事務局）

県の地域防災計画なので、主語は「県が」になると考える。御意見は参考とさせていただく。

（片桐専門委員）

計画を策定することも重要だが、計画を実行するための環境をつくることが重要。特に、福島第一原発事故や能登半島地震を踏まえると、複合災害にいかに対応していくかということが重要。

日頃からの関係機関間のコミュニケーションに加えて、少し踏み込んだ関係者間の議論が必要と考える。認識が高まらないと実効性が高まらない。

県のリードが必要と思っている。

（部会長）

貴重な御意見ありがとうございます。

以 上